

企業動向

●パナホーム 高齢者住宅事業の最新実例集 無料提供をスタート

パナホーム株式会社は、このほど医療・介護と連携する高齢者住宅事業の成功事例を集めた冊子「成功するケア付高齢者住宅 実現ロードマップ」を発行。希望者への無料提供をWEBで開始した。

同冊子は、在宅での限界点を高めようとする医療・介護の制度改定を解説。医療依存度の高い高齢者に対応する体制を整えるなど、注目すべき課題に高齢者住宅事業で対応した10の事例を記事形式で紹介している。

対象は、高齢者住宅展開を検討する病院・診療所・介護事業所など。同社のWEBから注文できる。

●問い合わせ先：パナホーム株式会社 高齢者住宅推進部

☎06・68034・3801



パナホームがサポートした10の実例を掲載

<http://www.panahome.jp/mw/>

●日本アルトマーク 専門性高い医療情報を効率よく 入手できる無料検索エンジン

医療データベース事業を手がける株式会社日本アルトマーク（東京都中央区、平野浩治代表取締役社長）は2013年12月13日、医療関係者向けに、国内外200以上の医療情報サイトを横断的に検索できる無料検索エンジン「medy」(メイディ) (<http://medy-id.jp>) の提供を開始した。

キーワードを入力すると厚生労働省や日本医師会のほか、民間の主要な医療情報サイトを横断検索。通常の検索よりも効率よく、専門性の高い検索結果を提供する。

ユーザーがあらかじめ関心のあるジャンルやキーワードを登録しておくと、関連する新着コンテンツを通知する機能付き。利用には会員登録が必要。パソコンのほかスマートフォンでも利用できる。

●問い合わせ先：株式会社日本アルトマークメディアコミュニケーションサービス部(担当：澁谷)

☎03・3249・8234

●東芝メディカルシステムズ 省電力・省スペースが強みの 高画質MRI発売

医療用機器の製造、販売、技術サービスを手がける東芝メディカルシステムズ株式会社（栃木県大田原市、細川智代表取締役社長）は2013年11月28日、省スペース、省電力を特徴とする1.5テスラ磁気共鳴画像装置(MRI)「Vantage DLM」(ヴァンテージエラン)の国内販売を開始した。

最小設置面積は約23㎡と、同社の従来機比29%削減。同社の1.5テスラMRIでは初めて、高磁場装置の設置に必要とされる機械室がなくても設置が可能になる。電源容量を低く抑え、消費電力を従来機の約50%低減したほか、東芝独自の新しい静音化機構を標準搭載することで、検査時の騒音を軽減。従来2〜3週間かかっていた設置工事は最短5日まで短縮した。定価は10億5000万円。販売開始から1年間で、国内に60台の出荷をめざす。

●問い合わせ先：東芝メディカル

システムズ株式会社
☎0287・26・6211

●orbit 総合病院ウェブサイト運営用 CMSパッケージ

株式会社orbit（東京都渋谷区、針谷忠義代表取締役社長）は、2013年12月8日、総合病院のサイト運営機能をパッケージ化したCMS(Contents Management System: ウェブサイトの更新・運営を効率化するためのシステム「prog hospital」)のプログラムを発売した。

同社は、HTMLの知識がなくてもテキストベースで更新ができるCMS「prog」を販売している。この機能を基に、総合病院サイト運営に必要な「医師情報」や「診療科情報」などのコンテンツ管理機能を集めてパッケージ化。導入前にはクライアントの要望や運用体制などをヒアリングし、カスタマイズして導入できる。

●問い合わせ先：株式会社orbit(担当：石上、高本)

☎03・3406・2345

<http://hp.prog-jp.com/>